

保存安定性と使用感の良さを両立させた製品開発を可能にするエマルジョン調製のテクニックと、使用感・塗り心地の評価法（講師が開発した最新手法を含む）を解説します。終盤は、様々なヒット商品の処方を紹介し、設計の狙いを読み解きます。

安定で微細、そして使用感に優れた エマルジョン・ゲル型化粧品/医薬品/皮膚洗浄料の処方設計・調製法と評価法

講師：山形大学大学院 理工学研究科 バイオ化学工学専攻 教授 野々村 美宗 先生

ご紹介：1996年慶應義塾大学大学院後期博士課程修了、花王株式会社入社。11年間メイクアップ化粧品、皮膚洗浄料の商品開発を担当し、2007年から現職。日本化学会コロイドおよび界面化学部会奨励賞（2008年）など受賞。日本化学会、日本油化学会、化学工学会などに所属。

ご著書：『化粧品・医薬部外品・医薬品のための界面化学』（フレグランスジャーナル社 2015年）
『教授にきいた… コスメの科学』（フレグランスジャーナル社 2020年）

●日時 2021年10月8日（金） 10:30～17:00

●受講料 1名 33,000円（税込/テキスト付）

※詳細はHPをご確認ください

<プログラム>

1. エマルジョン・ゲルの状態と種類

2. 界面活性剤・ゲル化剤とは

- ①界面活性剤の定義と種類
- ②界面活性剤の機能

3. 安定なエマルジョン調製のテクニック

- ①クリーミングと合一の防ぎ方
- ②αゲル乳化法
- ③粘土鉱物乳化法

4. 微細エマルジョン調製のテクニック

- ①転相乳化法
- ②転相温度乳化法（PIT 乳化法）
- ③D 相乳化法
- ④液晶乳化法

5. ゲル型製剤調製のテクニック

6. 化粧品/医薬品/皮膚洗浄料の使用感・塗り心地の評価法とその実例

- ①レオロジーに着目した使用感の評価
- ②摩擦に着目した使用感の評価

★最新式バイオメティック触覚センシングシステム

水のさっぱり感と増粘剤水溶液のヌルヌル感/皮膚・毛髪と粉体化粧品とのしっとり感とは？/水・油・エマルジョンで濡れた毛髪の手触り/ネイルエナメルの上上がり塗り方/増粘剤水溶液の「とろみ」と摩擦ダイナミクス/ファンデーション・サンスクリーン・化粧下地の摩擦ダイナミクス/高速カメラを利用した塗布プロセスのその場観察

7. ヒット商品の処方解析

- ①スキンケア化粧品
- ②メイクアップ化粧品
- ③洗顔料・メイク落とし
- ④皮膚外用剤

【習得知識】

- ・安定・微細なエマルジョンの調製技術
- ・使用感・塗り心地の評価法

- ・ゲル状製剤の調製技術

- ・化粧品・医薬品・皮膚洗浄料の処方設計の考え方

【講義概要】

エマルジョン・ゲル型の化粧品/医薬品/皮膚洗浄料を開発する上で、長期の保存安定性を保ちながら、皮膚や毛髪に塗った時のテクスチャーに優れた処方を設計していくことは案外難しいものです。本講座では、エマルジョン・ゲル型製剤を調製する上で最も大切な界面活性剤やゲル化剤の選び方、安定性や使用感を高めるためのさまざまなテクニックとその評価法を具体的な例を交えて講義します。

まず、エマルジョンやゲルの特性について概説した上で、産業界で使われている界面活性剤・ゲル化剤の特性を紹介します。特に、安定なエマルジョン・ゲル製剤を調製したり、エマルジョン中の液滴の大きさをコントロールするための基本的な考え方と転相乳化に代表される効果的なテクニックについて説明します。

次に、化粧品/医薬品/皮膚洗浄料の使用感・塗り心地の評価法と実際の評価例について説明します。これまでは粘度・動的粘弾性等のレオロジーを用いた方法が主流でしたが、最近では皮膚や毛髪表面で起こる摩擦現象に着目した方法が次々に提案され、実用化されています。本講座では、講演者が開発した最新技術を用いて実際にスキンケア/メイクアップ化粧品を解析した実例を紹介いたします。

講義の最後では、処方の安定性と使用感の観点から様々なヒット商品の処方を分析し、各商品の処方設計のためのストラテジーについて解説します。この講座を通して、エマルジョン・ゲル製剤を調製するための基本的な考え方を身につけ、新しい商品の開発に役立ててください。

＜お申込み要項＞



申込用紙 講習会申込:『2021/10/8 エマルジョン・ゲル型化粧品/医薬品/皮膚洗浄料の処方設計・調製法と評価法』

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

FAX:03-6261-7924

会社名※			
所在地※ <small>(受講票等の送付先)</small>	〒		
参加者 1			
氏名※		TEL※	
		FAX	
所属※		役職	
Email※	<small>(リマインドメールなどお送りしますので、なるべくご記入ください)</small>		
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>(登録料・会費は掛かりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)</small>		
参加者 2			
氏名※		TEL※	
		FAX	
所属※		役職	
Email※	<small>(リマインドメールなどお送りしますので、なるべくご記入ください)</small>		
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>(登録料・会費は掛かりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)</small>		
備考			

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX 03-6261-7924	本用紙の申込欄に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail entry@tech-d.jp	【社名】、【所属部署名】、【受講者氏名】、【所在地】、【電話番号】、【FAX 番号】、【E-mail アドレス】をご記入の上、送信ください
C	HP https://www.tech-d.jp/	【申込フォーム】をクリックし、必要事項をご記入ください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）を致します

③ 受講票・請求書をお送り致します

＜注意＞

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルは、お受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願い致します

お支払について

＜期日＞

① 受講料は、講習会開催日の**翌月末日**までにお支払いください

※ 経理の都合上、期日までに間に合わない場合は、対応致しますのでご一報ください

＜方法＞

① 銀行振込にて、下記の口座へお振込みください。なお、振込手数料は御社にてご負担願います

※ 講習会当日に現金でのお支払も承りますが、領収書等の準備がありますので、事前のご連絡をお願い致します

振込先銀行	支店	口座番号	名義
三井住友銀行	多摩センター支店(909)	(普) 0973522	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ	名称	株式会社テックデザイン(http://www.tech-d.jp/)		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp (申込) / info@tech-d.jp (問合せ)		